

第92回愛知県社会人クラブチーム対抗バドミントン選手権大会注意事項

2021年11月21日

1 大会の進行について

○コートの使用

コロナ対策として、蜜を避けること、人流を抑制する運用。

・隣接するコートを使用しない。

＊10コートの場合は6コートを使用。隣接する左右のコートはあける。

・ブロックごとに使用するコートを固定する。

各ブロックのタイムテーブルの最初の試合番号が、ブロックで使用するコート。

選手は、他ブロックのコートの選手との接触は控える。

コートの配置は会場での掲示に従う(規則性は別紙参照)

・ベンチは通常通り設置する。応援の選手は必ず使用する。使用後は、タオルで汗を拭く。

・ドリンクホルダーは設置しない。ドリンクはタオル・バックの上に置く。

・試合を待つチームは、ギャラリーでのチームごとに固まり、座った位置も記録。

○対戦の進め方について

・要項の内容に沿って進行する

対戦

6チームを二つに分け3チーム総当たり→順位決定戦の順に行う。

進行が遅れるようなら、空きコートを使用して並行試合を行うことがある。

＊棄権により著しく試合が減るブロックについては、対戦を変更することもある。

一般リーグは2複1単

複―複―単の順で行う。複と単の重複は可(第2複と単の間にインターバルは設けない)。

・オーダー

クラウドシステムを使用。

スマートフォンを使用して、オーダーを入力して提出する。

本部にはオーダーの提出などは行わないので注意。

・審判用紙

審判用紙は、本部役員が、配布・回収を行う。

筆記用具は各チームが持参する(貸与は行わない)＊感染リスク低減のために、徹底してください。

・シャトルの交換

試合をするコートの近くのシャトル置き場からもっていく。

使用済みのシャトルは、所定の使用済み入れに。

2 新型コロナの感染対策について

入場者について…原則として、監督・選手・審判以外は会場への入場を行わない。

・健康チェック

GoogleForm に全来場者が、記入(個人戦と同様に行う)。

来場者の把握や万一の感染判明のときのために、必ず行ってください。

→行っていない選手は、棄権扱いにすることもある。

→メールアドレスは、各チーム(団体ではなく)の当日の責任者のみが入力。

・入場時の確認

入口で、入場者の名前を確認・体温と健康チェックへの回答を確認。

・手袋, 筆記用具を選手は持参をする。

審判用紙の記入時やコートの設営時に使用する。

○新型コロナの感染状況による影響

・大会の開催について

緊急事態宣言の場合は中止。まん延防止条例の場合は開催。

*急速にコロナの感染が拡大し、宣言が出される見込のある場合は、中止の場合もある。

・コロナの感染者の連絡が判明した場合

A 各チームから、連盟への連絡

大会参加者の感染がわかった場合

当人もしくは監督が、連盟にメールで報告(msbf@badminton-aichi.com)

連絡については、次の点を明記

所属チーム, 所属ブロック, 感染者名, 周囲の感染状況。

また、連絡を取れる方の電話・メール(本人もしくは代表者など)を記載。

B 連盟から各チームへの連絡

感染判明者の同一ブロックの選手に、感染者が出たチームについて知らせる。

ブロックが異なるチームには、感染者が所属するブロックを知らせる。

連絡については、当日の健康チェックでメールアドレスを登録した当日の代表者に伝える。